

平成29年度

「環境への取り組みについて」

総務部長 水代 富雄

○部の環境方針

- ・保健センターでの公共施設の民間による省エネルギー化事業（E S C O事業）、市役所本庁舎ほか計7施設を一括したE S C O事業及び生涯学習センター、地域福祉センター、森の図書館のE S C O事業を実施しています。各施設所管課にて光熱水費等の削減量をモニタリングしながら、経費削減に努めます。
- ・コミュニティプラザE S C O事業について、平成30年4月1日サービス開始を目指し、L E Dへの全面更新、空調の全面更新等、工事を実施します。
- ・特定規模電気事業者（P P S）から電力を調達する46施設にて、各施設所管課で事業者のシステムを活用して30分ごとの電気使用量分析機能を活用し、特に夏季に効果的な節電対策を実施するよう啓発していきます。
- ・離席時のパソコンディスプレイの節電を徹底します。
- ・会議資料の印刷は内容を集約し、紙の節約に努めます。
- ・事務用品等の特定調達品については、グリーン購入を推進します。
- ・職員は、執務時間以外においても「ごみの分別や減量」「エネルギー使用量の削減」「買い物時のエコバックの持参」に取り組み、環境への意識向上に努めます。

○各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
総務課、人材育成課、 財産活用課	・グリーン購入の推進
総務課、人材育成課、 財産活用課	・用紙使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・電気使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・不要になった紙の再利用
財産活用課	・公用車更新の際に低燃費かつ低排出ガス車両等への入替

○環境への取組の評価（平成29年度末に記入）

・総務課では、グリーン購入に関しては、指定品に限られている印刷機のトナーを除き、ほぼ適合品を購入しました。用紙の使用量は、不要紙の再利用に取り組みました。また、電気使用量の削減に向けて、昼休みの消灯のほか、離席時にパソコン画面を閉じるように徹底しました。

・人材育成課では、離席時のパソコンディスプレイの節電や庁舎内のごみの分別を徹底しました。また、会議資料の印刷を集約し、用紙使用量の削減に努めました。事務用品については、グリーン購入に努めました。

財産活用課では、以下のとおり取り組みました。

・入札契約審査会（選考会）の資料作成に係る作業の負担軽減と紙の削減を目的に、事務局（財産活用課職員）が使用する資料については、パソコンを会議に持ち込み、会議資料を電子上で閲覧することで業務の効率化と紙の削減に努めました。

- ・民間による省エネルギー化事業（E S C O事業）を導入している11施設について、光熱水費等の削減を図りました。
- ・コミュニティプラザE S C O事業について、LEDへの全面更新、空調の全面更新等、工事が無事完了し、平成30年4月1日よりサービス開始予定です。
- ・第4回FM施策の事業者提案制度にて、学校施設等の照明LED化を中心としたE S C O事業が採用され、小中学校（おおたかの森小・中学校、小山小学校を除く）について、平成30年度の夏休みにLED化工事を実施する予定となりました。
- ・特定規模電気事業者（P P S）から電力を調達する46施設には、特に夏季に効果的な節電対策を実施するよう啓発しましたが、実績値は2.3%増でした。
- ・公用車入替の際に、低公害車を導入するための計画を策定しました。